



【先週 5月1日～5月7日の外食の出来事】

■松屋が「牛めし」「定食」値上げ 背景に牛肉や原油価格の高騰

「松屋フーズ」は、来月2日午後2時から全国の店舗で、「牛めし」や定食など商品のおよそ7割を値上げします。例えば、「牛めし小盛」は330円から350円に、「牛めし特盛」は650円から680円に値上がります。

■アークランドサービスHD、第1四半期(2022年1月～3月)の連結業績

2022年12月期 第1四半期の連結業績は売上高108億8800万円(対前年同期比2.5%増)、営業利益11億7500万円(同9.3%減)、経常利益15億2300万円(同30.3%減)、四半期純利益9億7400万円(同30.9%減)と増収も減益。

■BR サーティワン アイスクリーム、第1四半期(2022年1月～3月)の連結業績

サーティワン アイスクリームの2022年12月期 第1四半期の連結業績は売上高42億8800万円(対前年同期比-)、営業利益3億7200万円(-)、経常利益3億7300万円(-)、四半期純利益2億4400万円(-)であった。

■東天紅、2022年2月期 通期(2021年3月～2022年2月)の業績

2022年2月期 通期(2021年3月～2022年2月)の業績を発表。売上高19億9700万円(対前年同期比24.0%増)、営業損失10億4700万円(-)、経常損失2億200万円(-)、当期純損失9億4600万円(-)であった。

■ドトール・日レスHD、`22年2月期(`21年3月～`22年2月)の連結業績

2022年2月期 通期の連結業績を発表。売上高1093億6300万円(対前年同期比13.8%増)、営業損失17億8300万円(-)、経常損失14億7800万円(-)、親会社株主に帰属する当期純利益12億2100万円(-)であった。

■ユナイテッド&コレクティブ、2022年2月期の業績

2022年2月期 通期(2021年3月～2022年2月)の業績を発表。売上高27億2300万円(対前年同期比18.7%減)、営業損失18億3100万円(-)、経常損失1億3100万円(-)、当期純損失4億3000万円(-)であった。

■餃子の王将も、20～30円値上げ

王将フードサービスが、14日よりグランドメニュー全体の約2割の商品で20円～30円値上げ。東日本価格で、餃子を264円から286円に、炒飯を495円から528円に、ラーメンを550円から572円になど値上げする。

■KFC 価格改定、オリジナルチキンは10円の値上げへ

6月1日にセットやボックスメニュー、7月6日には「オリジナルチキン」やパック、サイドメニューなどの価格を改定する。小麦粉や食用油などの原材料価格の高騰や物流費の上昇を踏まえて実施するもの。

■吉野家、外国籍理由に説明会排除 予約の学生

吉野家の採用説明会に予約した大学生に対して、外国籍であると勝手に判断し、参加を拒否していた。「ビザの取得が非常に困難」と説明している。国籍を理由に排除した差別的扱いだとして、吉野家の対応に批判が集まる。